

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

令和7年産水稻におけるトビイロウンカ及び コブノメイガの発生予測について

トビイロウンカ及びコブノメイガのトラップでの捕獲状況（表1）等に基づき、各世代の発生予測図（図1、2）を作成しました。ついては、各地域における発生状況の把握や防除の検討にあたっての参考としてください。

なお、各発生予測図は今後の新たな飛来や気象経過等に応じて更新しますので、農業技術防除センターホームページでの最新情報を随時参照してください。

記

1. トビイロウンカ

1) 飛来状況

トラップ調査（表1）や気象解析の結果等から、6月16日頃、6月22日～23日頃に主な飛来があったと考えられる。

2) 今後の発生

福岡管区气象台が6月24日に発表した九州北部地方の3か月予報によると、7月から9月の気温は高いと予想されており、多発生の条件となっている。

3) 防除対策

(1) 本種に対する薬剤の防除効果は、幼虫ふ化揃い期が最も高いため、発生予測図（図1）を参考に防除時期を検討する。

(2) 本種の発生は、移植時期、品種、地域および育苗箱施用剤処理の違い等によって大きく異なるため、圃場の状況を確認した上で防除対策を講じる。

2. コブノメイガ

1) 飛来状況

トラップ調査（表1）や気象解析の結果等から、6月16日頃、6月24日～25日頃に主な飛来があったと考えられる。

2) 今後の発生

福岡管区气象台が6月24日に発表した九州北部地方の3か月予報によると、7月から9月の気温は高いと予想されており、多発生の条件となっている。

3) 防除対策

(1) 本種に対する薬剤の防除効果は、幼虫ふ化揃い期（発蛾最盛期の7日後頃）が最も高い

ため、発生予測図（図2）を参考に防除時期を検討する。

(2) 本種の発生は、移植時期、品種、地域および育苗箱施用剤処理の違い等によって大きく異なるため、圃場の状況を確認した上で防除対策を講じる。

表1 イネウンカ類・コブノメイガのトラップ捕獲状況(2025年)

月 日		トビイロウンカ				セジロウンカ				コブノメイガ					
		佐賀県		長崎県		佐賀県		長崎県		佐賀県					長崎県
		佐賀市 ネット トラップ	嬉野市 ライト トラップ	諫早市 ライト トラップ	諫早市 ネット トラップ	佐賀市 ネット トラップ	嬉野市 ライト トラップ	諫早市 ライト トラップ	諫早市 ネット トラップ	佐賀市 フェロモン トラップ	神崎市 粘着トラ ップ(20W 蛍光灯)	伊万里市 フェロモン トラップ	白石町 フェロモン トラップ	武雄市 粘着トラ ップ(20W 蛍光灯)	諫早市 フェロモン トラップ
6月	1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
	2日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	3日	0	0	0	0	0	0	0	1		0			0	0
	4日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
	6日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	7日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	8日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	9日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0			0	0
	10日	0	0	0	0	0	2	4	0		0			0	1
	11日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	12日	0	0	0	0	0	1	1	0		0			0	0
	13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
	14日	0	0	0	0	1	0	1	0		0			0	3
	15日	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
	16日	0	2	0	0	3	9	0	0		0	0		1	7
	17日	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0		1	1
	18日	0	0	0	0	3	4	0	4		0	0		0	0
	19日	0	0	0	0	0	2	0	0		1	0	0	1	6
	20日	0	0	0	0	0	0	0	0		1	0	0	1	0
	21日	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	22日	0	1	0	0	0	26	0	1		0	0	0	0	0
	23日	0	2	0	0	2	126	2	0		0	0	0	0	0
	24日	0	0		0	2	139		0		0	0	0	0	2
	25日	0	0		0	2	12		0	0	0	2	0	1	1
	26日	0	0		0	1	8		0		0	2	0	1	0
	27日	0	0			0	7				0	2	0	1	
	28日	0	0			0	1				0	2	0	1	
	29日	0				0				0					
	30日	0				0									

注1) ウンカ類: 佐賀市のネットトラップは、農業試験研究センターで調査(回収日で集計)。嬉野ライトトラップ(予察灯)は農業技術防除センターで調査。

6月29～30日の嬉野ライトトラップは、装置の不具合により欠測。

注2) コブノメイガ: 神崎市、白石町、伊万里市、武雄市は防除員が調査。佐賀市のフェロモントラップは農業試験研究センターで調査。

※長崎県のデータは、長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室提供。

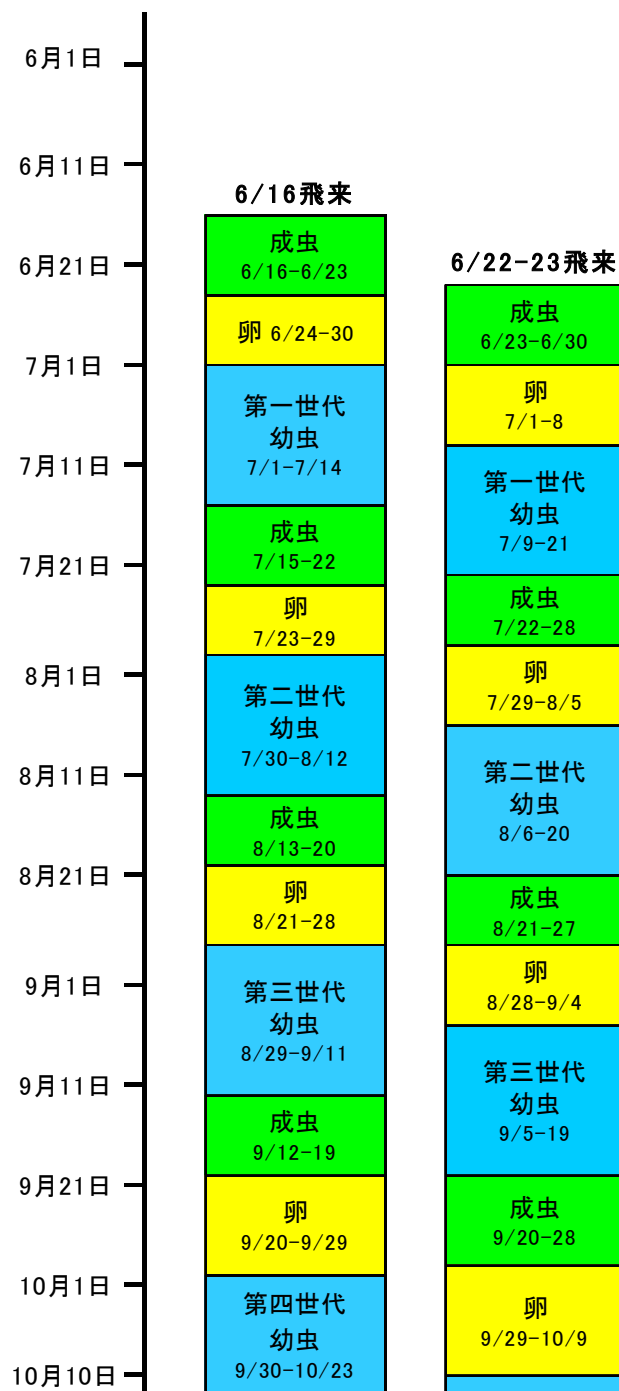


図1 トビイロウンカ各世代の発生予測（第1版、2025年7月2日作成）

1. 6月16日頃、6月22日～23日（図では6月23日）の飛来虫を起点とし、トビイロウンカの有効積算温度及び佐賀市川副町のアメダスデータ（7月2日以降は平年値）に基づき作成した。三角法を用い、発育零点 12℃、発育上限温度 28℃、発育停止温度 33℃とした。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の気象経過等に応じて、本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認する。

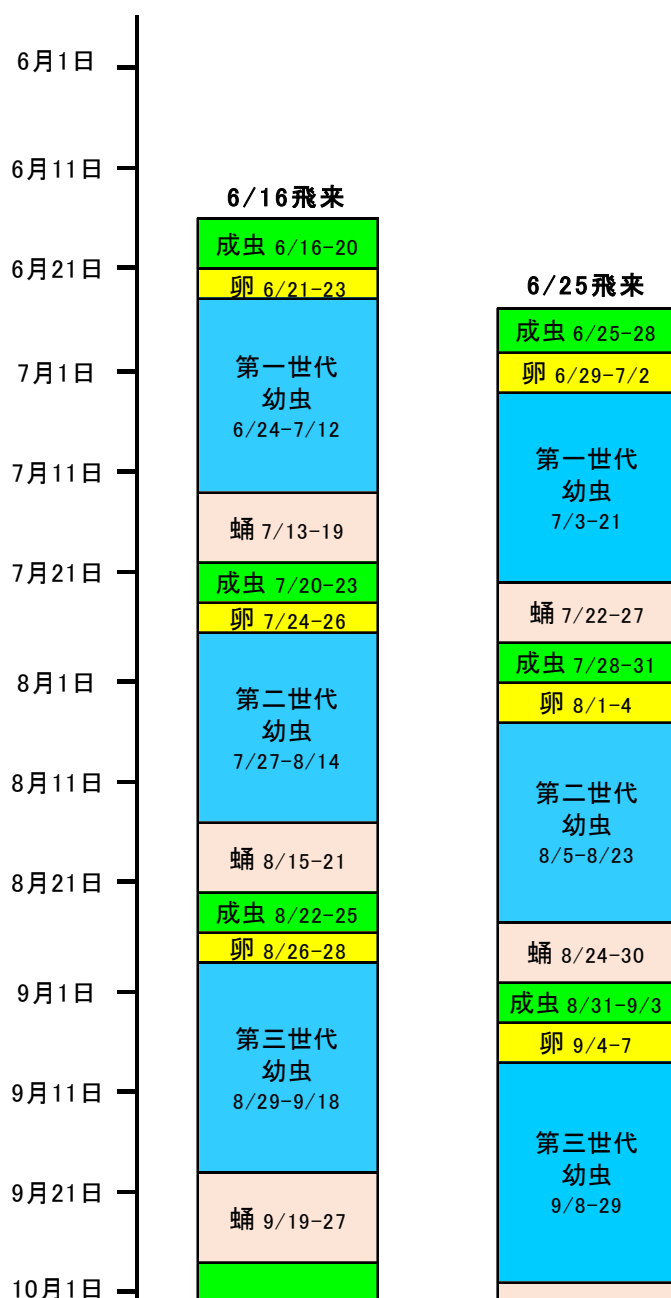


図2 コブノメイガ各世代の発生予測（第1版、2025年7月2日作成）

1. 6月16日頃、6月24日～25日頃（図では25日）の飛来虫を起点とし、コブノメイガの有効積算温度及び佐賀市川副町のアメダスデータ（7月2日以降は平年値）に基づき作成した。三角法を用い、発育零点 13℃、発育上限温度 28.5℃、発育停止温度 33℃とした。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の気象経過等に応じて、本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認する。

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病虫害防除部

〒840 - 2205 佐賀市川副町南里1088

TEL (0952) 45 - 8153 FAX (0952) 45 - 5085

Mail nougyougijutsu@pref.saga.lg.jp

ホームページアドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html>

